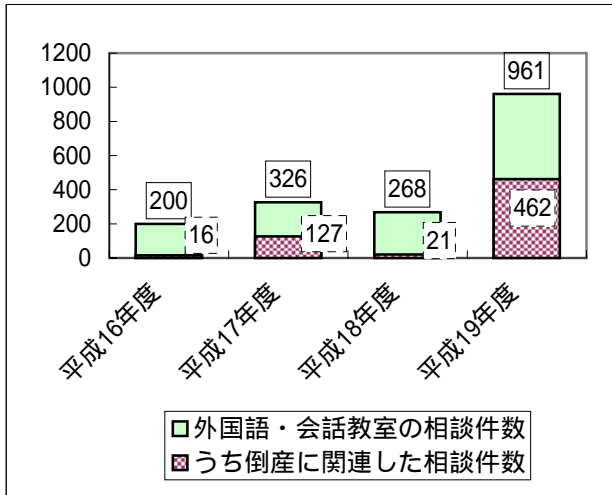


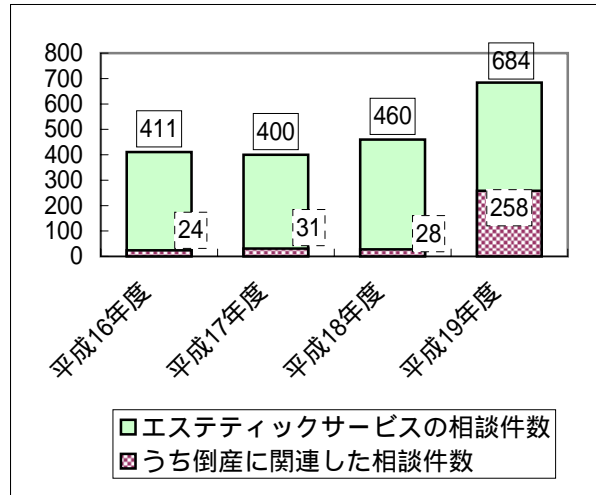
(2) 「外国語・会話教室」、「エステティックサービス」に関する相談

英会話教室やエステティックサロンの閉鎖や倒産が相次ぎ、「返金はされるのか」、「サービスは継続されるのか」等の相談が急増した。「外国語・会話教室」は、前年度の3.6倍にあたる961件の相談が寄せられ、そのうち約5割が「倒産」に関連した相談であった。「エステティックサービス」では、前年度の1.5倍にあたる684件の相談が寄せられており、そのうち約4割が「倒産」に関連した相談であった。いずれの相談も20～30歳代からの相談が多いのが特徴である(図-7～10)。

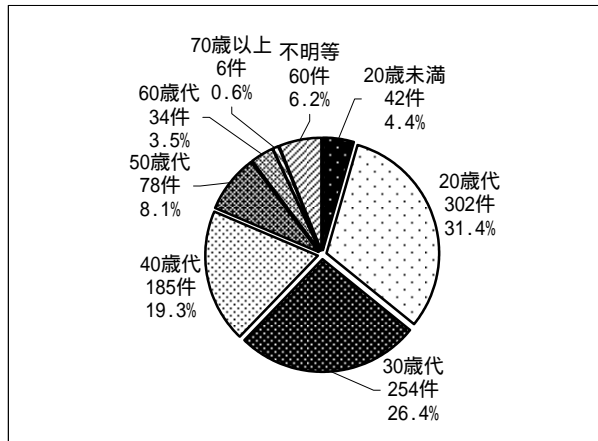
【図-7】外国語・会話教室の相談件数の推移



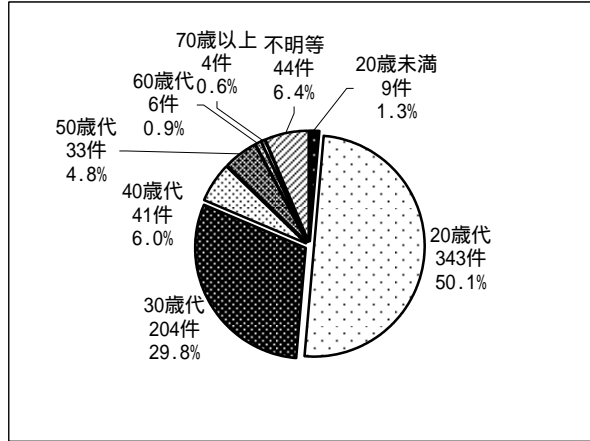
【図-8】エステティックサービスの相談件数の推移



【図-9】外国語・会話教室の相談契約当事者年代性別割合 [n=961]



【図-10】エステティックサービスの相談契約当事者年代別割合 [n=684]



東京都の対応：東京都では、長期契約した事業者の倒産に関する相談が増加したため、長期契約時の注意点や事業者が倒産した場合の対応についてホームページ等で情報提供を行っています。